

女子部 習字 「2015年度の習字」

竹上 尚子

2015年度は、36回の習字提出がありました。そのうち、判を押したものは「地」が2枚と、「人」が1476枚で、のべ1478枚でした。毎週の習字のほかに、書初めでは「天」が1枚、「地」が3枚、「人」が78枚でした。

今年は、渡辺・二宮・加地・竹上・小谷野（高等科3年添削）で習字を担当し、4人が交代で昼食時間に習字の解説を行いました。「文字は人なり」という言葉があるように、生徒たちが書く習字の「ことば」は、経験に裏打ちされた、その人らしいものが多く見られました。上下級生ともに、互いのことばと字をよく見て学ぶ風潮があることは、嬉しいことです。

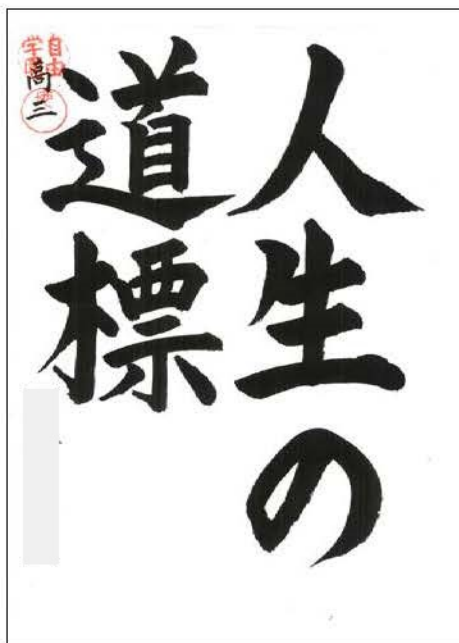
特に高等科3年生は、明るく無邪気な人柄に加えて、自治の責任と向き合う姿勢がことばにも表れていました。今年度、特筆すべきは書初めで「天」が出たことです。6年間、熱心に取り組み、努力を重ねてきた成果が表れた字を見て、女子部全体で喜びあいました。

今年度、「地」・「人」の判を押した習字の中から一部を掲載します。

「地」 3月11日



「地」 3月11日



新学期 新入生を迎えて

中一 大切な存在

中二 姉妹を迎えて

中二 笑顔の存在

中三 新しい姉妹

中三 新しい姉妹

高一 新しい希望と

高一 新しい素顔

高一 溢れる笑顔

高一 同志に恵まれ

高二 新しい女子部

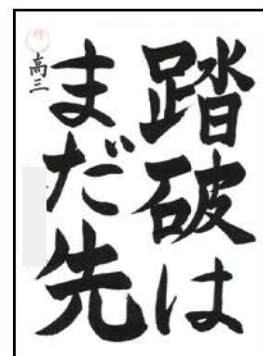
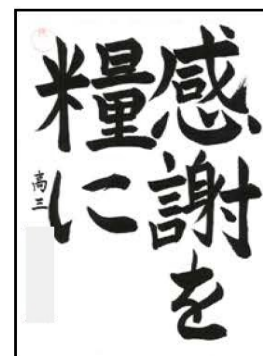
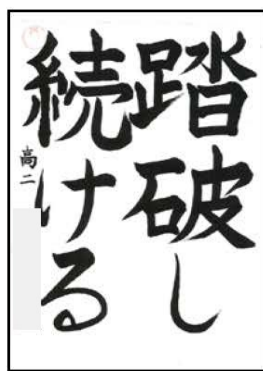
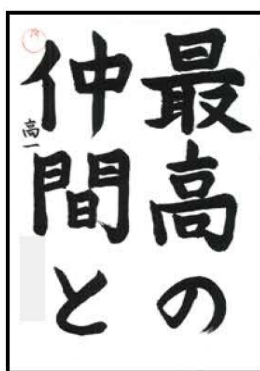
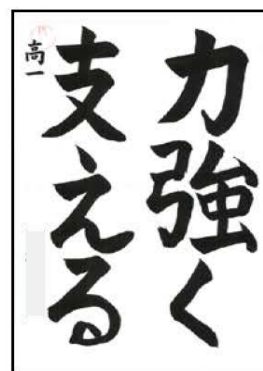
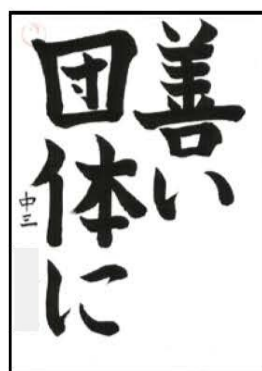
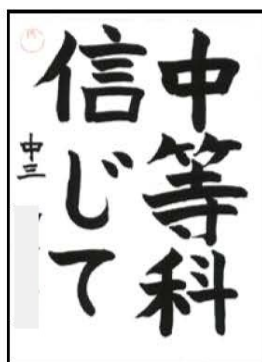
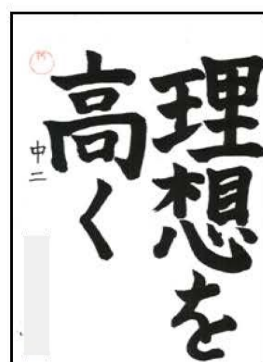
高二 新芽の香り

高二 初心を忘れず

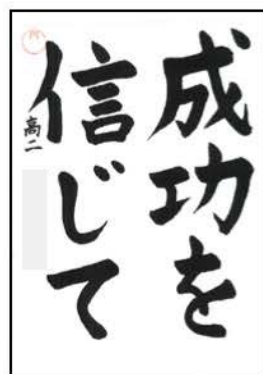
高専科三年 笑顔で迎える

高三 時は愛なり

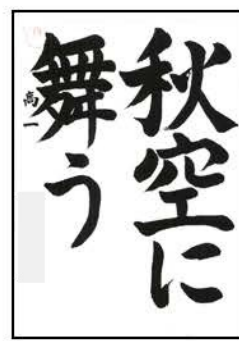
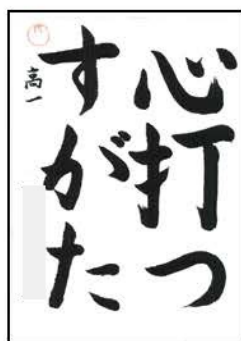
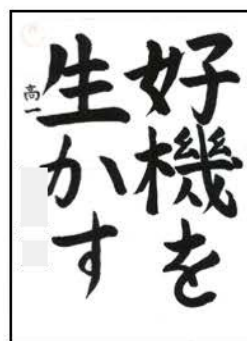
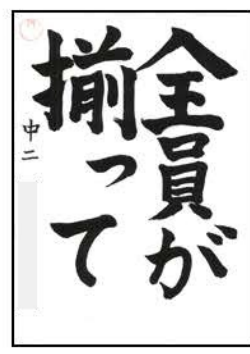
遠足



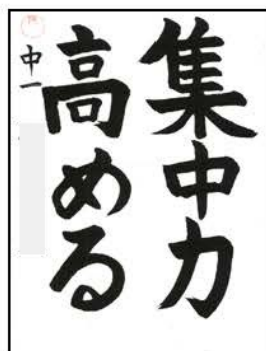
野の花祭



体操会



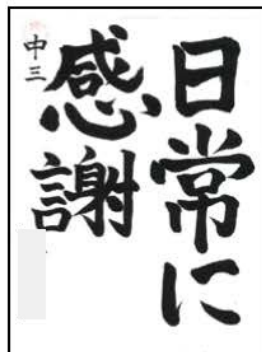
中等科1年



中等科2年



中等科3年



高等科1年



高等科2年

挫けず
前向き

互いに
寛容に

揺れる
想い

生活の
向上

信じる
喜び

笑顔が
絶えず

高等科3年

支えと
自覚

弱いを
強いに

最後の
最後まで

六年を
思う

心を
鍛える

経験を
活かす

使命に
生きる

学びは
人格に

2015年度 書初め 「天」

己の道を生く
高等科三年

「地」

恵みに感謝
高等科三年
真実と感動
高等科二年
希望は勇氣
高等科二年